

アジア太平洋こども会議・イン福岡25周年記念映画「空飛ぶ金魚と世界のひみつ」  
富合公民館 教養講演会 兼 人権教育・啓発上映会

# 空飛ぶ金魚と 世界のひみつ

優希 美青 佐津川 愛美 山野 はるみ

・原田 佳奈・佐藤 仁美・ダンカン

主題歌:ESCOLTA「ひとつの空」

監督:林 弘樹 脚本:栗山 宗大

見つけに行こう!

デアエテウレシイ、それは秘密のおまじない。

「ある日突然、世界中から‘いろいろな色’が消えはじめたのです。

そこはさびさび寂しい、錆色の世界 ...」。

「空飛ぶ金魚と世界のひみつ」という絵本を巡る、3つの時代の物語。

中国人の母・リンリンに心を閉ざす中学生のみどり。

友達になることが出来ない、小学生将太と韓国人のドンジュ。

夢だった航空会社の仕事に自信を失いかけている天音。

時を越えて出会う彼らの「思いやりの心」が今、世界の危機を救う!?



映画に登場する  
「思いやりの心」で  
世界を繋ぐ絵本

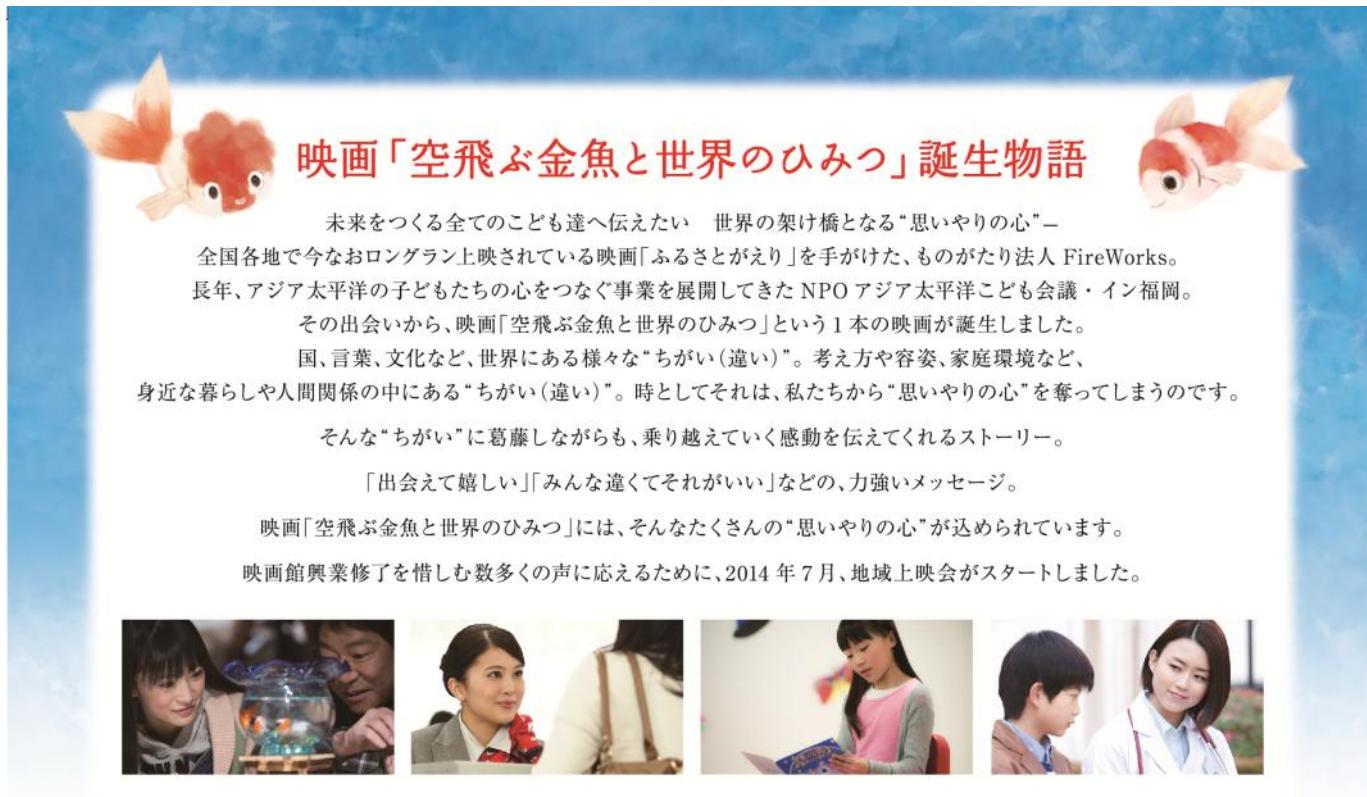


製作:APCC/FireWorks 制作:FireWorks 制作協力:NAKED  
配給宣伝:NAKED 配給宣伝協力:PONYCANYON/Horipro

文部科学省選定

©2013 APCC/FireWorks

共催:熊本市人権啓発市民協議会



## 映画「空飛ぶ金魚と世界のひみつ」誕生物語

未来をつくる全てのこども達へ伝えたい 世界の架け橋となる“思いやりの心”—

全国各地で今なおロングラン上映されている映画「ふるさとがえり」を手がけた、ものがたり法人 FireWorks。

長年、アジア太平洋の子どもたちの心をつなぐ事業を展開してきた NPO アジア太平洋こども会議・イン福岡。

その出会いから、映画「空飛ぶ金魚と世界のひみつ」という1本の映画が誕生しました。

国、言葉、文化など、世界にある様々な“ちがい(違い)”。考え方や容姿、家庭環境など、

身近な暮らしや人間関係の中にある“ちがい(違い)”。時としてそれは、私たちから“思いやりの心”を奪ってしまうのです。

そんな“ちがい”に葛藤しながらも、乗り越えていく感動を伝えてくれるストーリー。

「出会えて嬉しい」「みんな違くてそれがいい」などの、力強いメッセージ。

映画「空飛ぶ金魚と世界のひみつ」には、そなたくさんの“思いやりの心”が込められています。

映画館興業修了を惜しむ数多くの声に応えるために、2014年7月、地域上映会がスタートしました。



**【日 時】令和8年2月1日(日)**

**午前10時～11時半**

**【場 所】富合ホール**

**【定 員】100人**

**【申込方法】1月6日より先着受付**

窓口または右の二次元コードから→



**【費 用】無料**

**【プログラム】**

**10:00 「空飛ぶ金魚と世界のひみつ」上映**

**11:30 終了予定**



**お問い合わせ 富合公民館 096-357-4580 まで**



映画公式サイト <http://soratobu-kingyo.com> FireWorks ホームページ <http://www.fireworks-film.com>

